

パワーユニットのねらいは、

トレッキング&ゆったりツーリングが楽しい“CT”出力特性

エンジンは、世界の市街地の交通環境に調和する動力性能を備え、発進、停止時も変速時の左手によるクラッチ操作を必要としないタイのWave125(4速125cc)をベースとしました。またエンジンの始動は、特にベテランユーザーからの要望が多いセル/キック併用式としました。

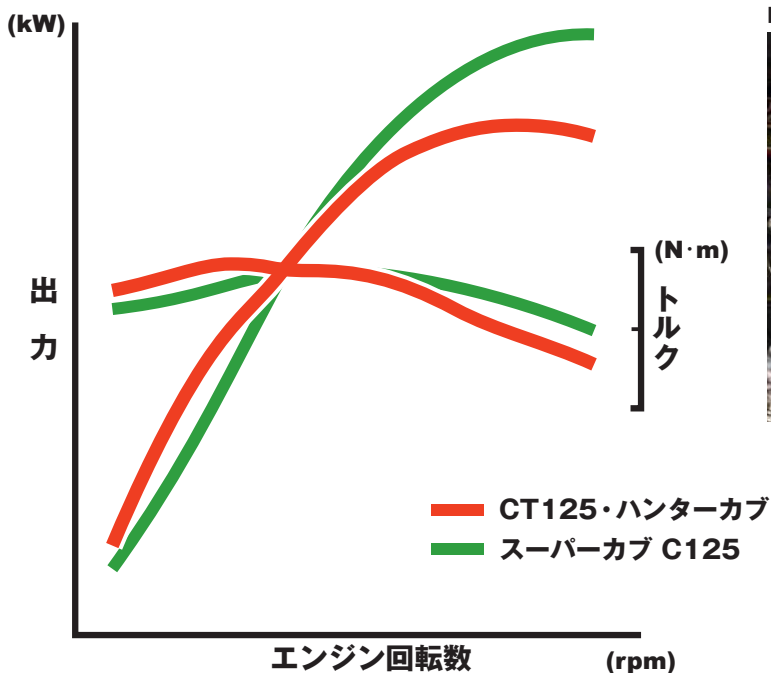
●出力特性

出力特性は、市街地での頻繁な発進・停止や、トレッキングからツーリングなど巡航時の楽しさを目指して低中速域の力強さに注力しました。

CT125・ハンターカブでは、他の現行スーパーカブシリーズからエアクリナーとマフラー位置を変更した専用吸排気システムを採用しています。これにより吸気管長をより長くとりながら吸気ダクトの口径や形状のチューニングを図ることで、歯切れあるパルス感とライダーのスロットル操作に対するピックアップの良さを獲得。併せてドリブンスプロケットをスーパーカブ C125の36Tから39Tへと変更し、荷物積載時の登坂路などでの力強さや粘りとともに中低速域を多用する市街地でのキビキビした走りを楽しんでいただける特性としました。

これらにより、モーターサイクルにも通じるようなダイレクトな手応えと、巡航時にはゆったりトコトコ走り続けたいくなるエンジンフィールを提供します。

■出力特性比較イメージ図



■エンジン

